2020/12期第2四半期
決算説明資料

環境、つなぐ未来。

NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION



2020年8月25日（火）

日本コンセプト株式会社

東証1部

9386

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

目次

Ⅰ 2020/12期第2四半期決算の概要

Ⅱ 事業環境と今後の見通し

Ⅲ APPENDIX

環境、つなぐ未来。
NICHICON NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

I

2020/12期第2四半期決算の概要

環境、つなぐ未来。

NICHICON

NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

新型コロナウイルスによる影響

- 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い消毒用アルコールやアクリル板、ハンドソープなどの原料への需要が増加し、タンクコンテナによる輸送ニーズが増加
- 一方で、ロックダウンによる貨物輸送の制限や外出禁止・自粛による消費の減退等、マイナスの影響は依然として大きい

	主な影響	
プラスの影響	● 殺菌・滅菌用のアルコール原料の需要増加	取扱量増加
	● 飛沫感染防止用のアクリル板原料の需要増加	
	● 手洗い用ハンドソープ・石鹸原料の需要増加	
マイナスの影響	● 世界的なサプライチェーンにおける需要の停滞 ● 各国のロックダウンによる貨物輸送の制限 ● 外出禁止・自粛による消費の減退 ● 対面営業を自粛したことによる新規顧客開拓のペースダウン ● 在宅勤務導入に伴う業務効率の悪化 ● 船員交代が難しくなることによりコンテナ船の船腹が減少し、輸送スペース確保の難易度が上昇	

環境、つなぐ未来。
NICHICON NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

2020/12期第2四半期決算ハイライト

■新型コロナウイルス感染症の拡散防止策として、複数の国々においてロックダウンなどが実施され、貨物の移動が制限されたこと等により、取扱本数が減少
一方で、充実した国内ネットワークを活かし、保管をはじめとした附帯サービスによる国内輸送等取引や、高圧ガスビジネスは堅調に推移

1 2020/12期第2四半期累計は、
前年同期比で売上高95.7%、営業利益70.2%に留まった
第2四半期は、
前四半期比で営業利益105.7%、営業利益率は1.5p上昇

2 有利子負債の削減に引き続き注力し、純有利子負債額は
2019/12期末比33.9%減少し、財務健全性はより一層向上

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

2020/12期第2四半期決算実績

（百万円）	2019/12期			2020/12期 2Q累計	差異	
	上期	下期	通期	実績	前年同期比	
売上高	6,341	6,363	12,704	**6,069**	▲272	▲4.3%
売上総利益	1,740	1,773	3,513	**1,428**	▲311	▲17.9%
営業利益	1,013	983	1,997	**711**	▲302	▲29.8%
経常利益	997	997	1,995	**718**	▲279	▲28.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	699	706	1,405	**512**	▲187	▲26.7%
売上総利益率	27.4%	27.9%	27.7%	**23.5%**	▲3.9p	–
営業利益率	16.0%	15.5%	15.7%	**11.7%**	▲4.3p	–
経常利益率	15.7%	15.7%	15.7%	**11.8%**	▲3.9p	–
保有基数（期末）	7,903基	8,114基	–	**8,163基**	+260基	+3.3%
稼働率（期中平均）	75.6%	74.6%	–	**71.0%**	▲4.6p	–
為替（対US＄）	110.0円	108.0円	–	**108.2円**	1.8円高	1.6%高

営業利益の増減要因

- 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い取扱本数が減少し、売上総利益は減少
- タンクコンテナの需給のアンバランスに伴う調整費用および、積極的な設備投資の累積により減価償却費は増加

営業利益

10.13億円
(2019/12期2Q累計)

▶

7.11億円
(2020/12期2Q累計)

-3.02億円

① 売上総利益の増減：-3.11億円
　a. 増減収効果：-0.75億円
　b. 粗利率変化：-2.36億円

② 販管費増減：-0.09億円

✓ 取扱量の減少

✓ 地域ごとの需要見込に応じたタンクコンテナのバランス調整費用の増加

✓ 積極的な設備投資の累積により減価償却費は増加

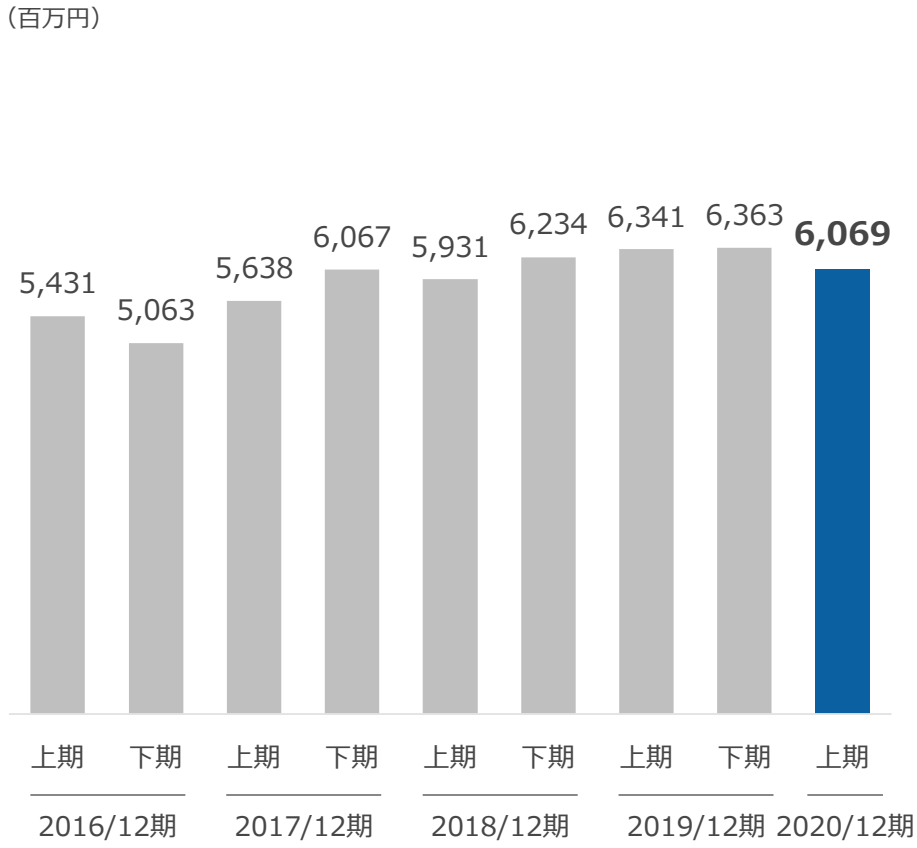
環境、つなぐ未来。
NICHICON NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

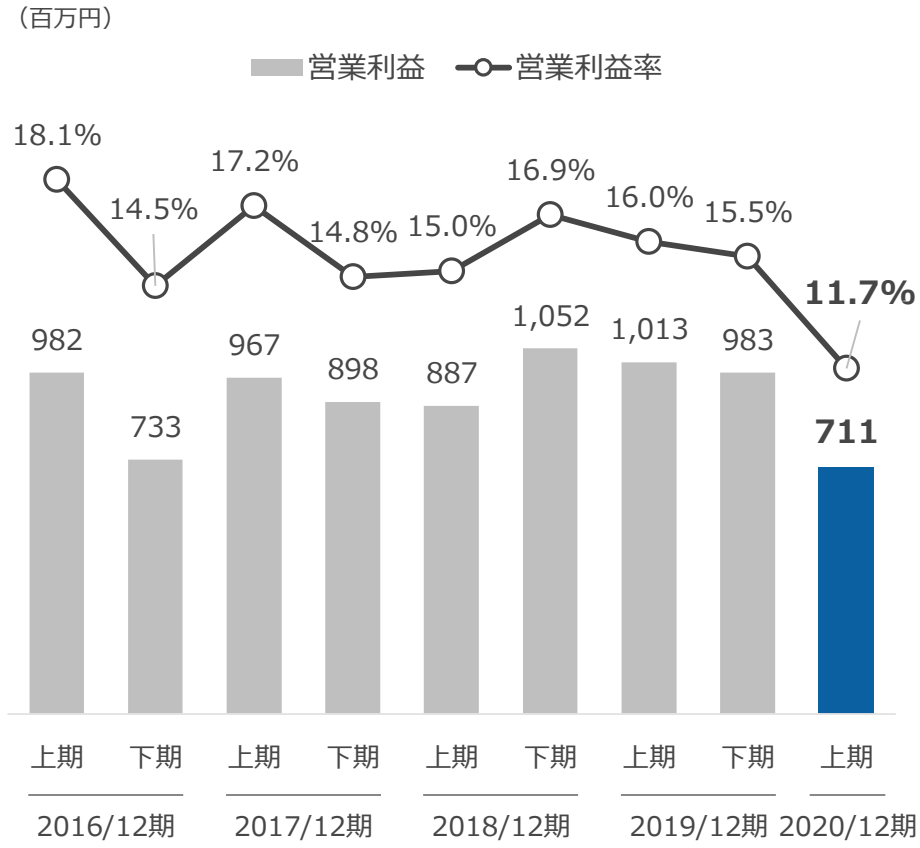
業績の推移

- 取扱本数の減少により、売上高は60億69百万円に留まった
- 稼働率の低下と空回送の増加により、利益率が低下。下期以降は取扱本数を増やして稼働率を向上させるとともに、空回送の圧縮に注力

売上高の推移



営業利益及び営業利益率の推移

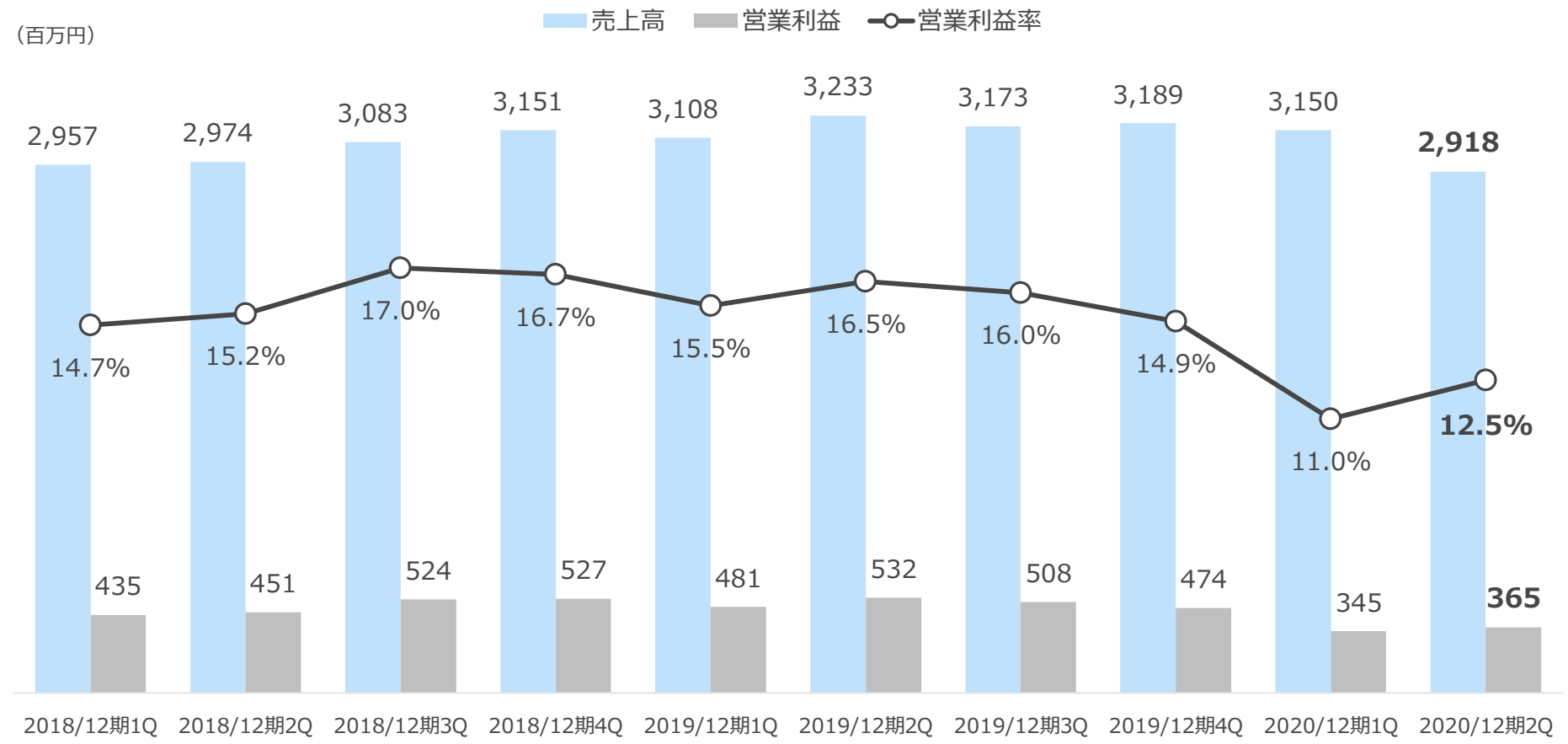


環境、つなぐ未来。

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

四半期決算業績の推移

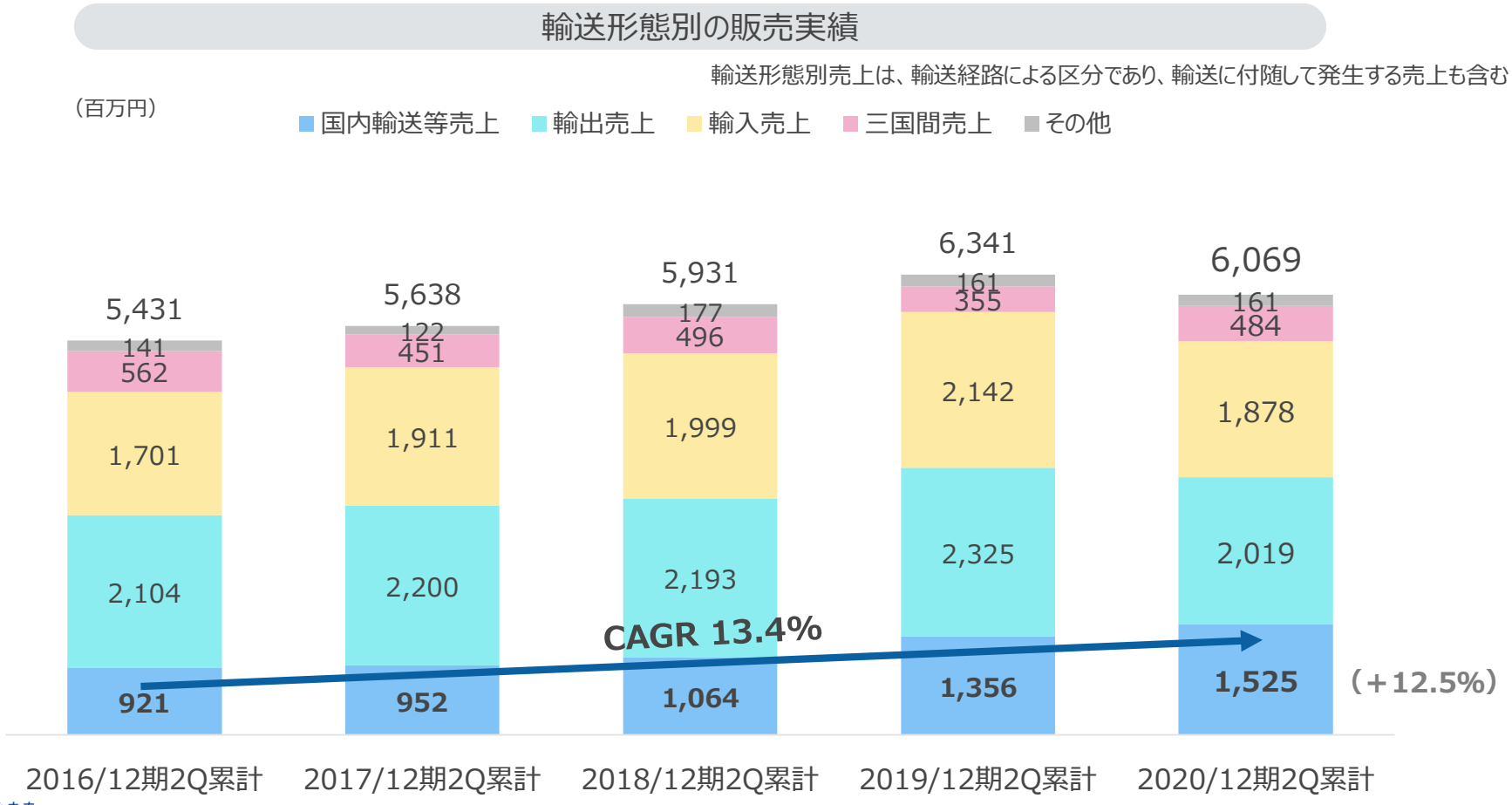
■ 第2四半期は、取扱本数の減少により前四半期比減収も、タンクコンテナに積載した貨物をそのままお預かりできる国内ネットワークを有している強みを活かし、お客様の貨物保管ニーズにお応えすることにより、営業利益は増加



© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

輸送形態別の販売実績

■ 取扱本数全体が前年同期を下回る中、貨物の保管をはじめとした附帯サービスの提供に力を入れたことにより、国内輸送等売上は前年同期比113%と2桁成長を維持



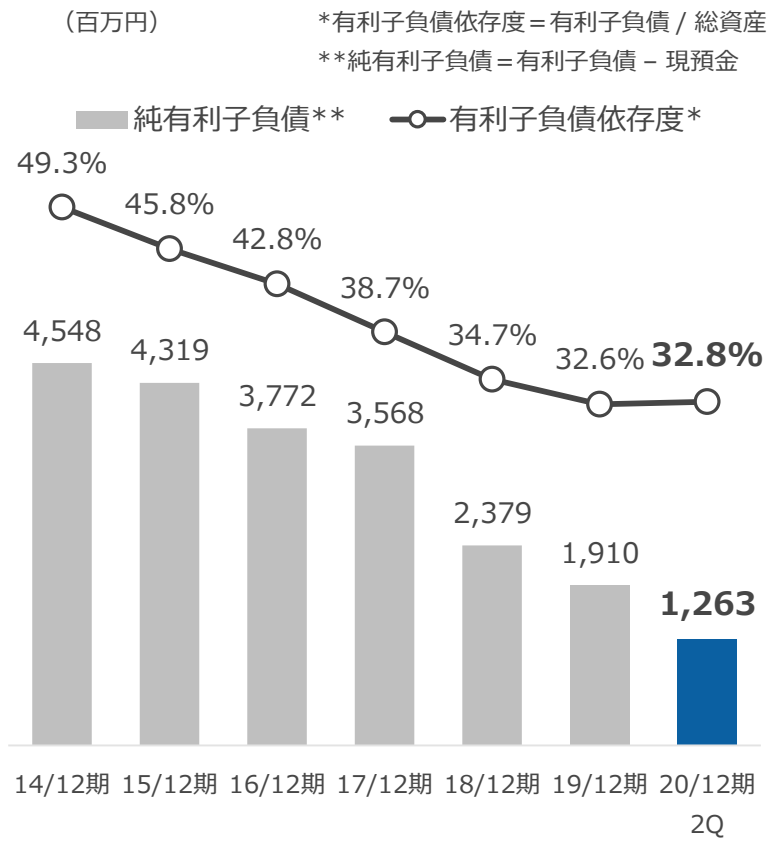
© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

バランスシートの状況

■ 現預金は着実に増加。純有利子負債は引き続き減少しており、財務健全性は向上

(百万円)	2019/12期	2020/12期 2Q	12月末比	
			増減額	増減率
流動資産	6,411	**6,724**	+312	+4.9%
現預金	4,273	**4,980**	+706	+16.5%
固定資産	12,559	**12,317**	▲242	▲1.9%
タンクコンテナ	7,503	**7,344**	▲159	▲2.1%
総資産	18,971	**19,041**	+70	+0.4%
負債	8,115	**7,930**	▲184	▲2.3%
有利子負債	6,184	**6,243**	+58	+1.0%
純資産	10,856	**11,110**	+254	+2.3%
負債純資産合計	18,971	**19,041**	+70	+0.4%

有利子負債依存度*等の推移



環境、つなぐ未来。 NICHICON NIPPON CONCEPT CORPORATION

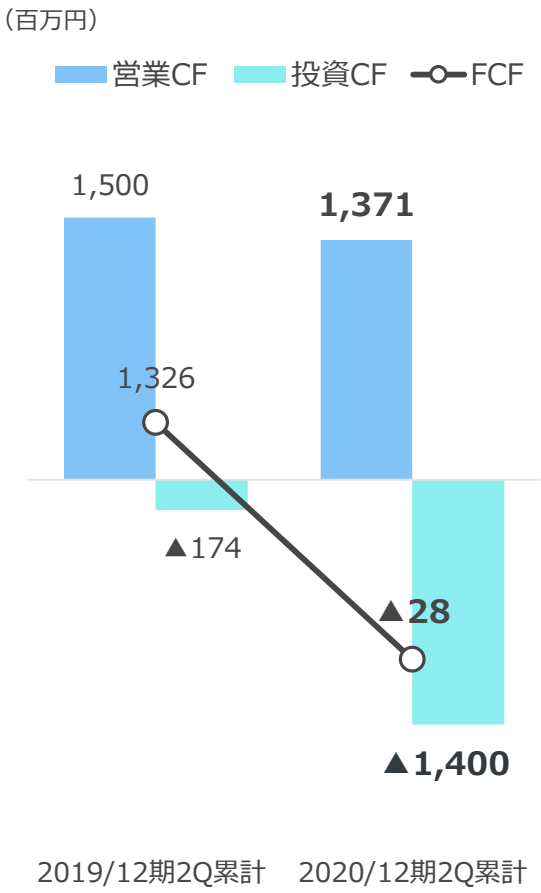
© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

キャッシュフローの状況

■ 有形固定資産の取得による支出の増加および、現預金を定期預金へ振り替えたことにより定期預金の純増額が12億4千万円となり、投資CFは14億円減少。FCFは減少

(百万円)	2019/12期 2Q累計	**2020/12期 2Q累計**	前年同期比	
			増減額	増減率
営業CF	1,500	**1,371**	▲129	▲8.6%
税金等調整前当期純利益	995	**717**	▲278	▲28.0%
減価償却費	540	**605**	+64	+12.0%
投資CF	▲174	**▲1,400**	▲1,226	–
有形固定資産取得	▲36	**▲158**	▲121	–
FCF*	1,326	**▲28**	▲1,355	▲102.1%
財務CF	▲874	**▲472**	+401	–
有利子負債の返済等	▲667	**▲265**	+402	–
配当金支払額	▲206	**▲207**	▲1	–
現金同等物の期末残高	3,887	**3,610**	▲277	▲7.1%

*FCF＝営業CF+投資CF



環境、つなぐ未来。 NICHICON NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

Ⅱ

事業環境と今後の見通し

環境、つなぐ未来。

NICHICON

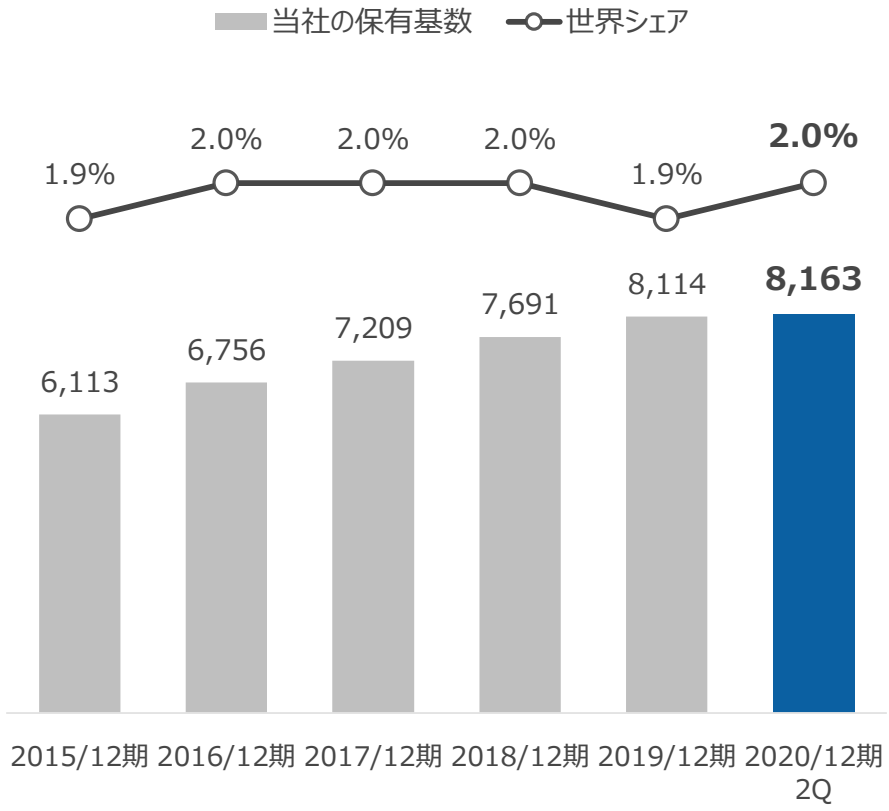
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

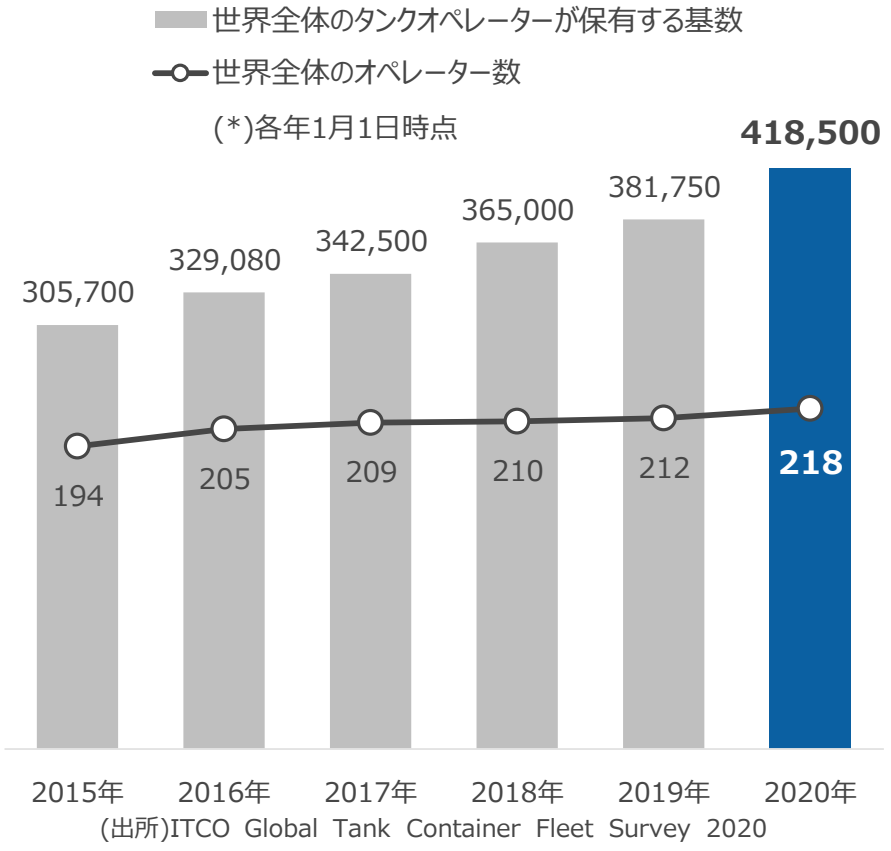
タンクコンテナ保有基数及び同世界シェアの推移

■ 2015年以降、世界のオペレーター数が1割強増加し、世界全体のタンクコンテナ保有基数が約4割増となる中、当社の保有基数は3割強増加し世界シェアで2%程度をキープ

当社のタンクコンテナ保有基数及び世界シェアの推移



世界全体のタンクコンテナ保有基数等



(出所)ITCO Global Tank Container Fleet Survey 2020

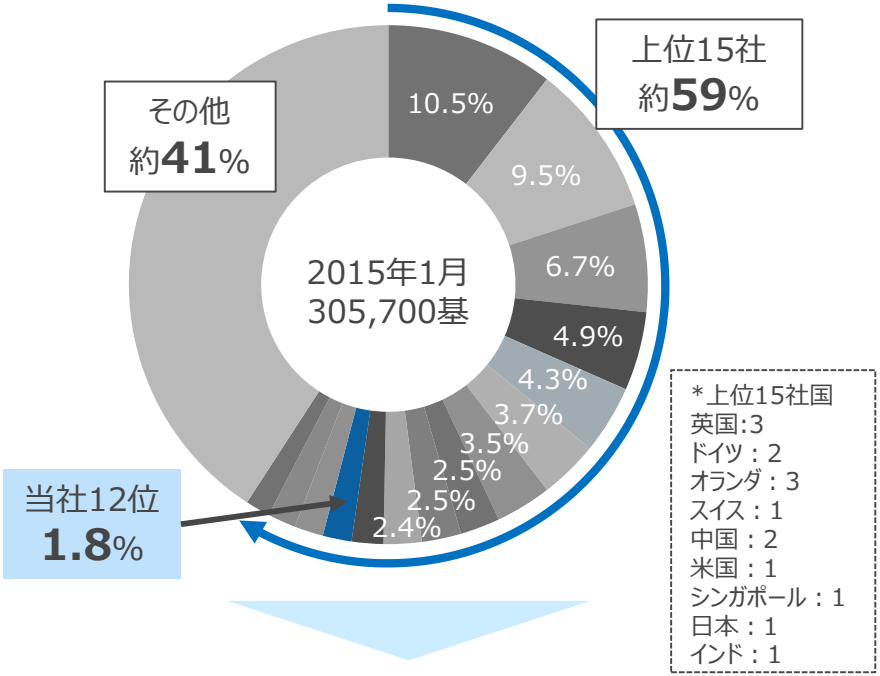
環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

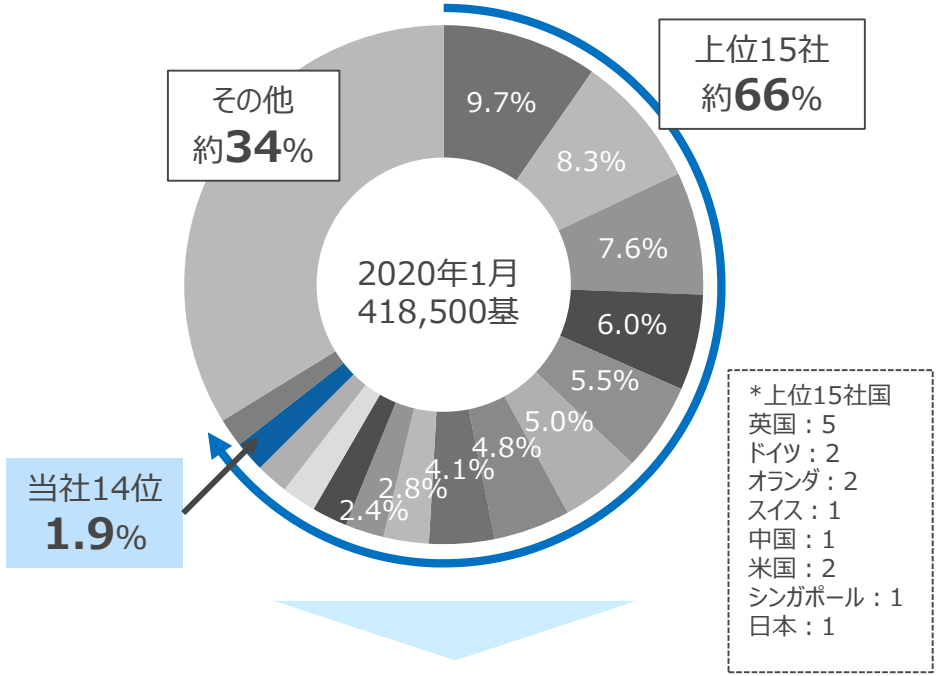
当社のポジション

■ タンクコンテナ保有シェアの世界順位に若干の変動はあるものの、当社を含めた上位オペレーターへの集中度は依然として高まっている

世界のタンクコンテナ保有シェア（2015年1月）



世界のタンクコンテナ保有シェア（2020年1月）



2015年にはオペレーターの上位15社で約59%を占めていたが、ここ5年間で約66%の占有率へと推移し、世界のタンクコンテナ保有シェアは上位企業によって、より寡占状態に

(出所)ITCO Global Tank Container Fleet Survey 2020

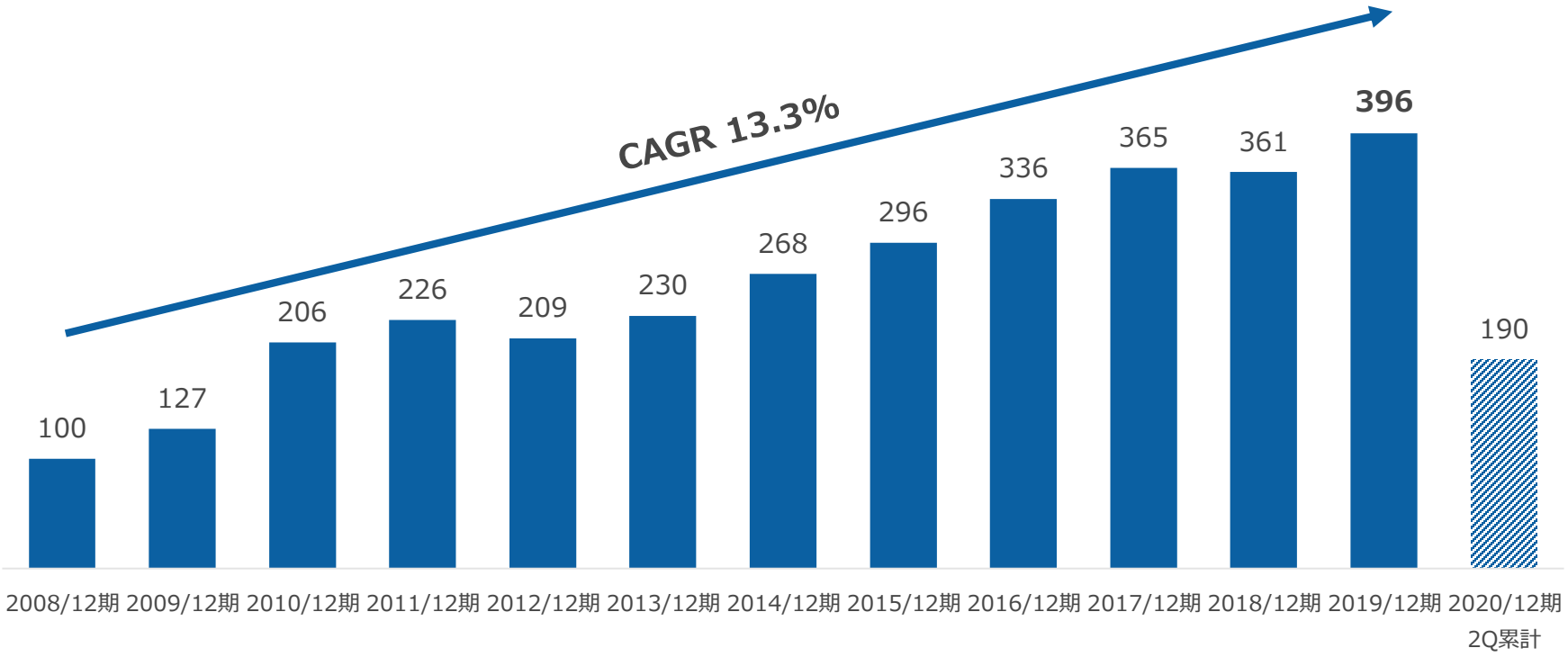
国内輸送取扱本数の推移

■ 高い洗浄技術とノウハウにより、コンタミネーション*発生ゼロ。独自の洗浄施設において徹底した洗浄とメンテナンスを実施。国内顧客の厳しい要求を満たす高い技術力により、国内輸送取扱本数は着実に増加。年平均13.3%成長し、2019/12期には2008/12期比で約4倍へ

*コンタミネーション：異物混入（主に前荷との混入）

国内輸送取扱本数の推移

2008年を基準とし、各年の取扱本数を指数化



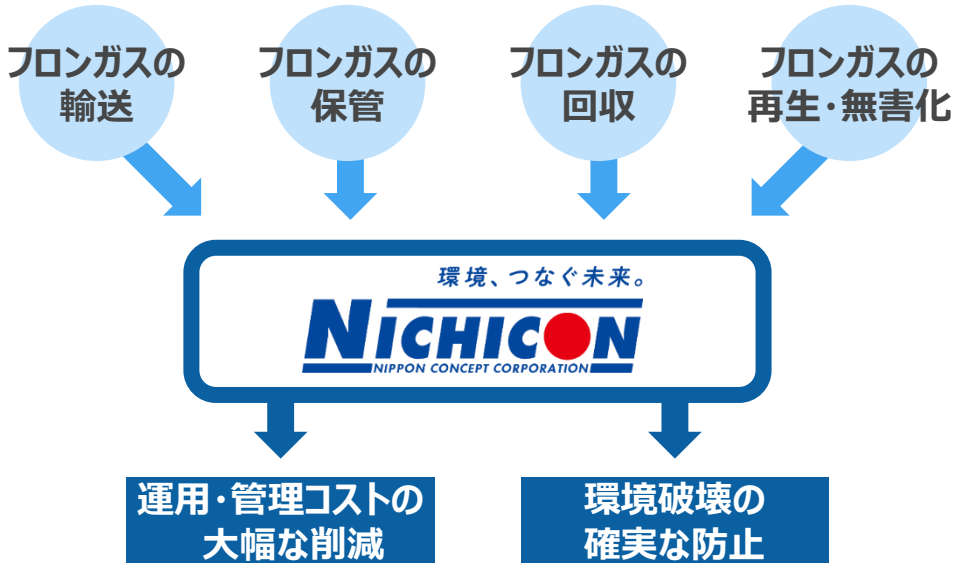
環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

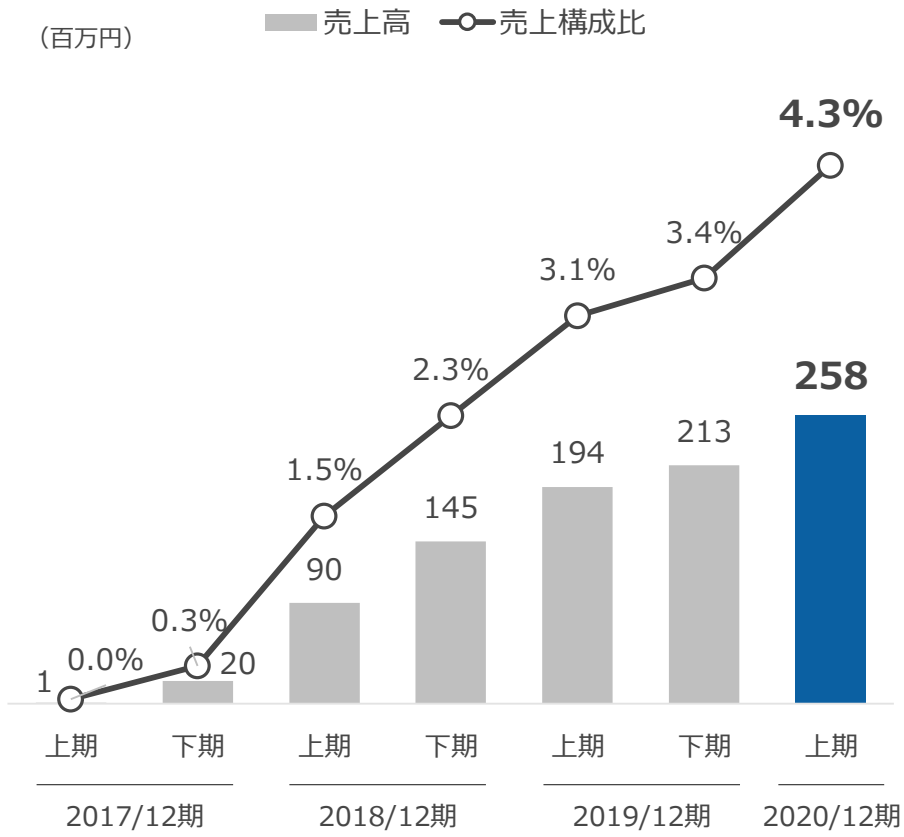
高圧ガスビジネスの状況

- 第二のコアビジネスとして、ガスタンクコンテナを用いたトータルソリューションを提供
- コロナ禍においても顧客開拓を継続し、前年同期比で133%。売上構成比も引き続き上昇

ガスタンクコンテナ事業の概要



ガスタンクコンテナ事業　売上実績



© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

2020/12期の業績予想および中期経営計画の取り下げ

6月19日に、2020年12月期の業績予想および中期経営計画を取り下げ

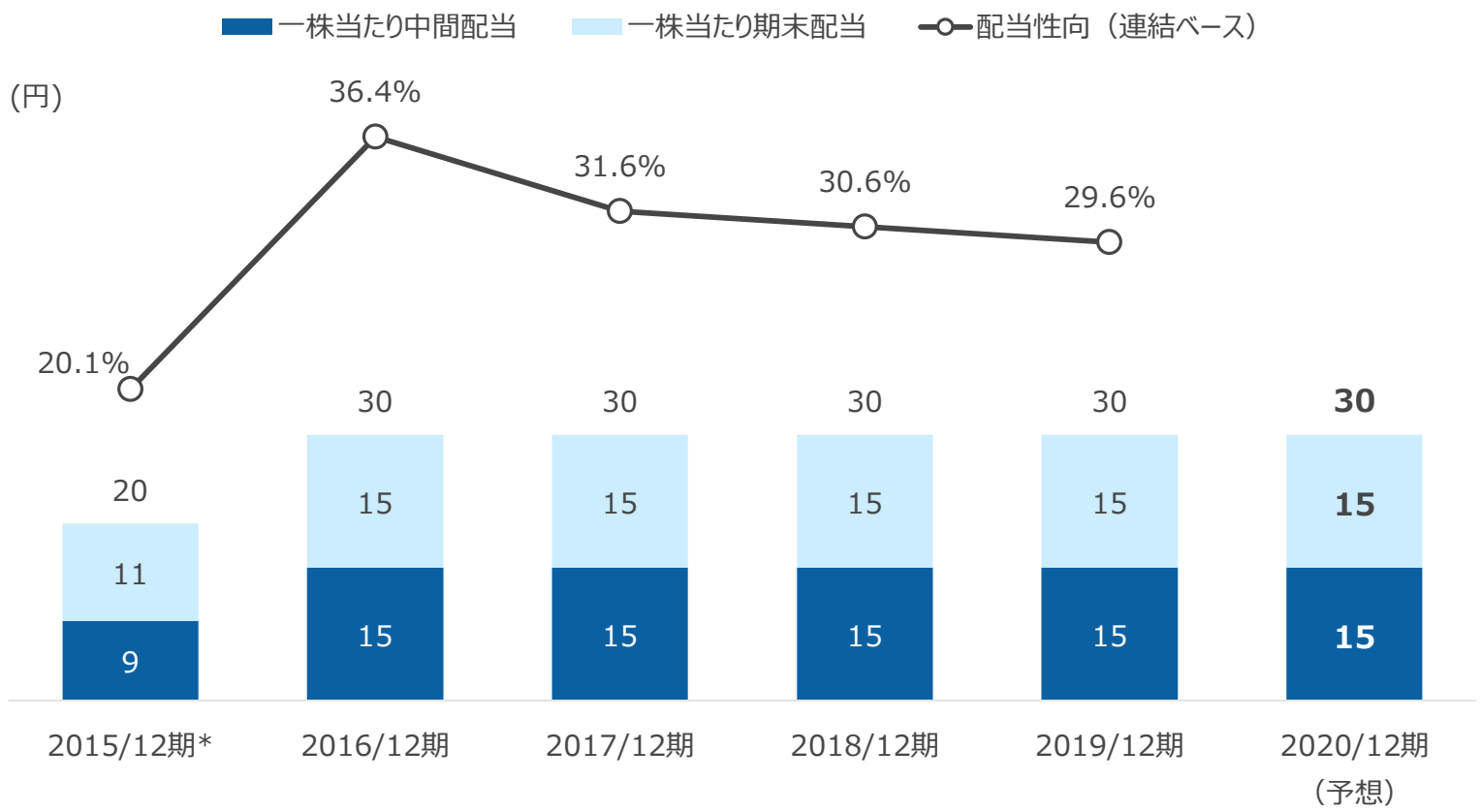
合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表予定

新たな中期経営計画については、
2020年12月期の業績予想を見直し後に改めて検討予定

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

株主還元方針

■ 2020/12期業績見通しは未定も、中間・期末の配当については据え置き（中間15円、期末15円）の方針



*2015年10月１日付で普通株式１株につき３株の割合で株式分割を実施。2015/12期の中間配当については、当該株式分割を考慮して計算。
実際の配当額は、中間27円、期末は11円

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

国内ネットワークの更なる充実

■ 今後も国内に営業拠点を新設予定。ネットワークを拡充することによりお客様との接点を増やし、肌理の細かい安全なサービスを提供できる体制を強化



環境、つなぐ未来。

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

Ⅲ

APPENDIX

環境、つなぐ未来。

NICHICON

NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

新型コロナウイルス感染症拡大防止の取り組み

■ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全社にて各取り組みを実施し、継続

現場

- 感染防止策、安全確保の徹底
- 定期的な消毒
- 各国各地の感染状況を本社へ逐一連絡
- 各国の保健当局の指導に基づいた防疫措置を徹底
- 対人接触を極力回避した勤務体制

本社

- 社員の健康管理の徹底
  （マスク・手洗い・検温をはじめとした行い）
- 在宅勤務の導入
- 時差出勤の実施
- 車通勤の許可
- 国内外の各拠点へのマスク供給
- アクリル板やアルコール消毒液を設置し、ソーシャルディスタンスを考慮した環境整備

海外拠点

シンガポール	：	出社制限、少人数でのローテーション制
マレーシア	：	出社制限（事務所）、残業の禁止（現場）
米国	：	管理者以外は在宅勤務
欧州（UK）	：	在宅勤務

環境、つなぐ未来。
NICHICON NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

各種項目一覧（1）

（単位 ： 百万円）

連結	2016/12期 2Q累計	2017/12期 2Q累計	2018/12期 2Q累計	2019/12期 2Q累計	2020/12期 2Q累計
売上高	5,431	5,638	5,931	6,341	6,069
売上総利益	1,620	1,627	1,582	1,740	1,428
営業利益	982	967	887	1,013	711
経常利益	875	926	878	997	718
親会社株主に帰属する当期純利益	596	649	615	699	512
売上総利益率	29.8%	28.9%	26.7%	27.4%	23.5%
営業利益率	18.1%	17.2%	15.0%	16.0%	11.7%
経常利益率	16.1%	16.4%	14.8%	15.7%	11.8%
保有基数（期末）	6,538基	6,970基	7,523基	7,903基	8,163基
稼働率（期中平均）	72.9%	74.4%	78.7%	75.6%	71.0%
為替（対US$）	111.7円	112.3円	108.6円	110.0円	108.2円
国内輸送等売上	921	952	1,064	1,356	1,525
ガスタンクコンテナ事業 売上高	–	1	90	194	258

環境、つなぐ未来。
NICHICON NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

各種項目一覧（2）

（単位 ： 百万円）

連結	2016/12期	2017/12期	2018/12期	2019/12期
売上高	10,494	11,705	12,165	12,704
売上総利益	3,019	3,248	3,398	3,513
営業利益	1,716	1,865	1,939	1,997
経常利益	1,583	1,772	1,914	1,995
親会社株主に帰属する当期純利益	1,079	1,245	1,346	1,405
売上総利益率	28.8%	27.8%	27.9%	27.7%
営業利益率	16.4%	15.9%	15.9%	15.7%
経常利益率	15.1%	15.1%	15.7%	15.7%
保有基数（期末）	6,756基	7.209基	7,691基	8,114基
稼働率（期中平均）	69.2%	74.3%	77.4%	74.6%
為替（対US$）	108.7円	112.1円	110.4円	109.0円
国内輸送等売上	1,908	2,021	2,262	2,811
ガスタンクコンテナ事業 売上高	–	22	236	408

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

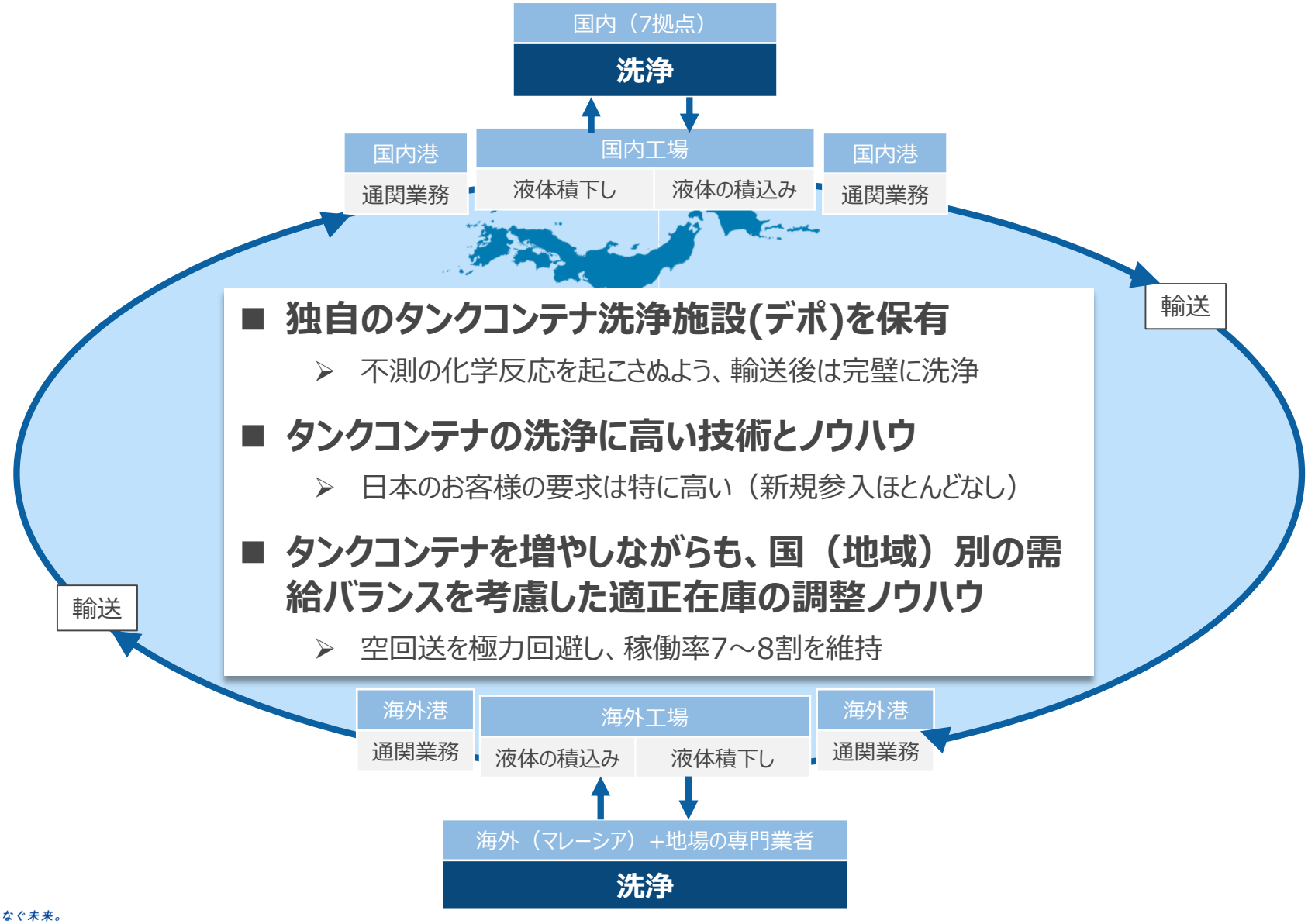
各種項目一覧（3）

（単位 ： 百万円）

	2016/12期	2017/12期	2018/12期	2019/12期	2020/12期2Q累計
保有基数	6,756基	7,209基	7,691基	8,114基	8,163基
世界シェア	2.0%	2.0%	2.0%	1.9%	2.0%
一株当たり年間配当	30円	30円	30円	30円	–
配当性向	36.4%	31.6%	30.6%	29.6%	–
有利子負債	6,387	6,076	6,152	6,184	6,243
現預金	2,569	2,492	3,772	4,273	4,980
ネット有利子負債残高	3,817	3,584	2,379	1,910	1,263
自己資本	7,042	7,934	9,891	10,856	11,110
総資産	14,819	15,657	17,736	18,971	19,041
自己資本比率	47.5%	50.7%	55.8%	57.2%	58.3%
ネットD/Eレシオ	0.54倍	0.45倍	0.24倍	0.18倍	0.11倍
税引前当期純利益	1,578	1,767	1,912	1,996	512
支払利息	115	64	62	68	34
減価償却費	864	904	1,007	1,142	605
EBITDA	2,558	2,736	2,981	3,207	1,152

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

タンクコンテナ（ビジネスモデル）



環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

モーダルシフトに適合するタンクコンテナ

- ※ISO規格に基づく高い強度と耐久性を備え、危険物を一般の貨物と同様に海陸一貫した輸送が可能
- 長期間の反復利用が可能で、貨物の納入後に輸送容器を処分する必要がなく、発生する廃棄物も限定的
- 洗浄作業も、残液の厳格な処理を行うことができる信頼性の高い施設で実施

※ISO：International Organization for Standardization(国際標準化機構)の略

タンクの反復利用が可能



移動・保管が簡単でエコ





環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

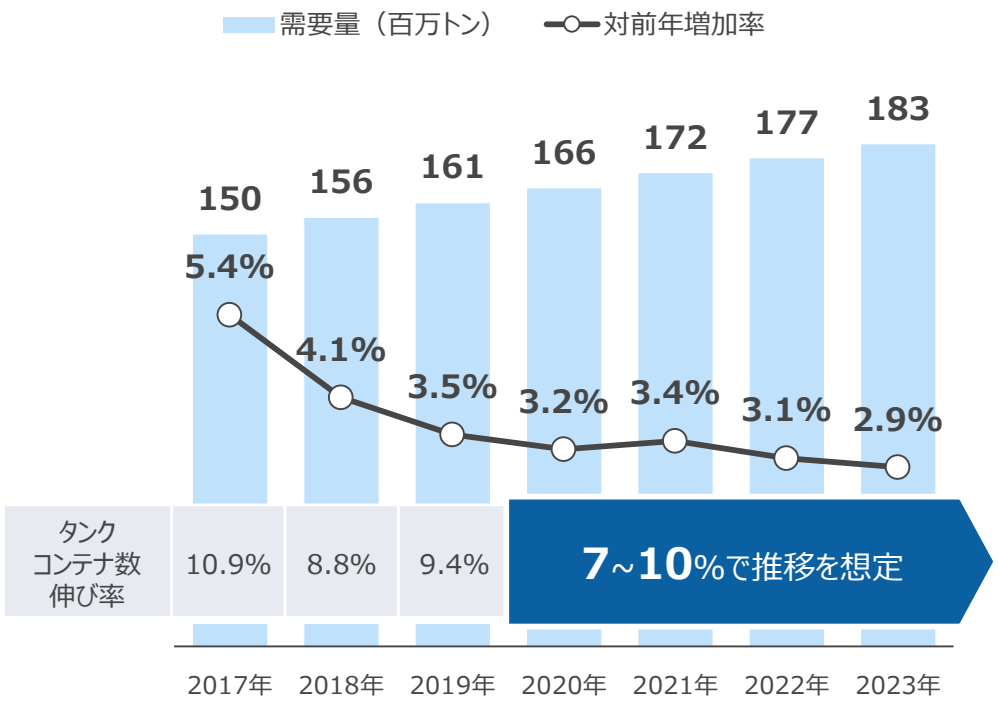
© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

タンクコンテナの需給見通し

■ 世界のエチレン系誘導品*の需要見通しは、2022年に向けて3%台の安定的な伸びが見込まれており、これまでの世界のタンクコンテナ総数の伸びを踏まえると、タンクコンテナ需要は引き続き順調な伸びが期待される

*エチレン系誘導品
ナフサを分解して得られるエチレンから生成される各種化学材料。高い強度と耐久性を備えた容器で厳重に管理しながら世界中に運ぶ必要があり、海陸一貫輸送できるタンクコンテナの主要な輸送貨物となる

世界のエチレン系誘導品の需要見通しとタンクコンテナ数伸び率



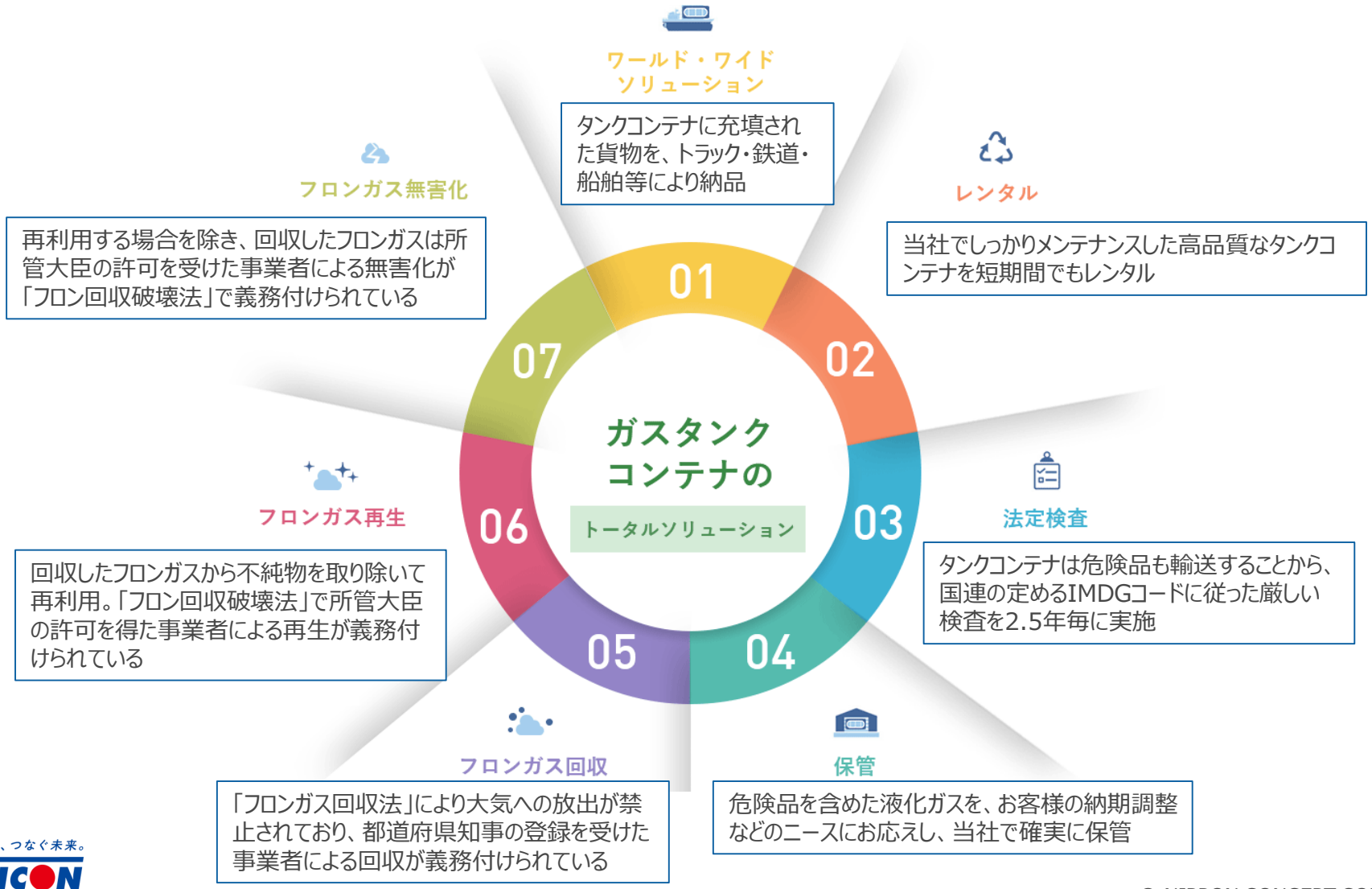
(百万トン)	2017年⇒2023年			CAGR
世界	149.7	182.5	+32.8	+3.4%
アジア	74.1	94.8	+20.7	+4.2%
欧州	21.9	23.6	+1.7	+1.3%
北中南米	35.3	40.0	+4.7	+2.1%
中東	9.6	12.4	+2.8	+4.4%

(出所)「世界の石油化学製品の今後の需給動向」(2018年10月経済産業省製造産業局素材産業課)

環境、つなぐ未来。
NICHICON NIPPON CONCEPT CORPORATION
© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

ガスタンクコンテナ（フロンガス）の一貫処理

■ガスタンクコンテナのワールドワイドロジスティクスを含め、保管・回収・再生・無害化（分解）・検査に至るまでの一貫処理を日本で初めて可能とし、トータルソリューションサービスを提供



環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

附帯サービスの強化

■ 当社の専用設備を利用し、ドラム缶やタンクローリーなど他の輸送モードからタンクコンテナへの転換を促進、地球の環境保全に貢献

国内物流網における附帯サービス

保管



危険物の貯蔵所として認可を受けている当社の支店において、危険物を含め、貨物を積載したタンクコンテナを安全にそのまま保管・管理。

加温



機械の潤滑油やパーム油(椰子油)など、常温では固まってしまう貨物を、当社の専用設備による温水や蒸気で温め、溶かしたうえで工場に納品。

移し替え

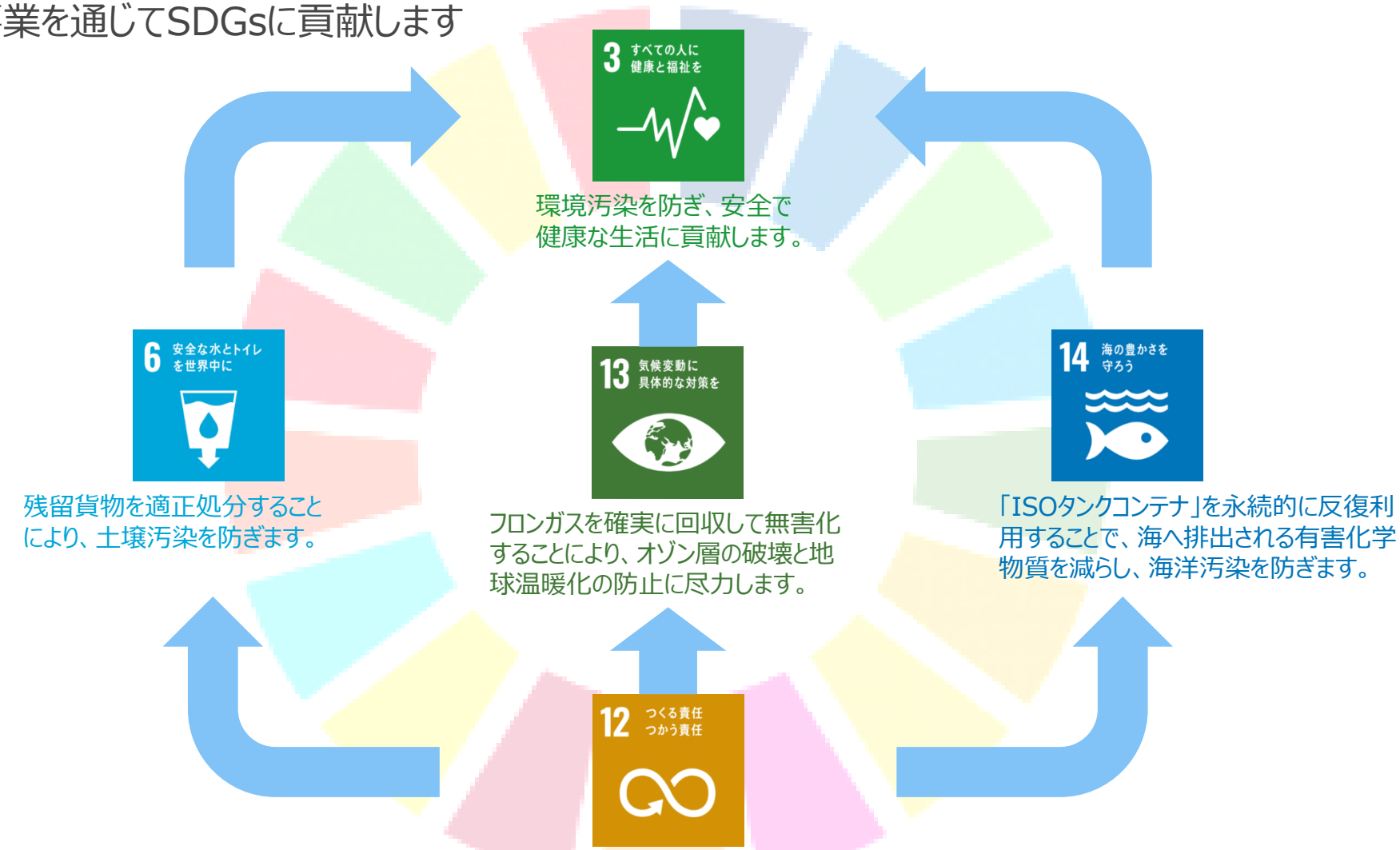


タンクコンテナの受け入れができないお客様に対しては、タンクローリーやドラム缶等に貨物を移し替えて配送。

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

当社ビジネスとSDG s

■ 事業を通じてSDGsに貢献します



環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

タンクコンテナは長期間の反復利用が可能

- タンクコンテナは、ISO規格に基づく高い強度と耐久性を備え、一般の貨物と同様に危険物の海陸一貫輸送が可能。地球温暖化抑制の観点から世界で広がるモーダルシフトにも適合
- タンクコンテナは長期間の反復利用が可能。包装材が不要なため、発生する廃棄物も限定的
- 残液や廃液の厳格な処理ができる信頼性の高い施設で洗浄作業を行うことにより、環境汚染を防止



環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

洗浄・排水工程の徹底管理

■ タンクコンテナの洗浄排水には、徹底した浄化処理が必須

タンクコンテナの洗浄により発生する排水の水質浄化のため、バクテリアによる有機物の分解も含め、様々な浄化処理を施しております。

また、浄化した洗浄排水の水質調査を自社のラボで行い、pH、BOD*、COD**等が基準を上回らず、排水の一部を金魚の泳ぐ水槽に流して異常が発生しないことを確認した上で、河川に放流しています。









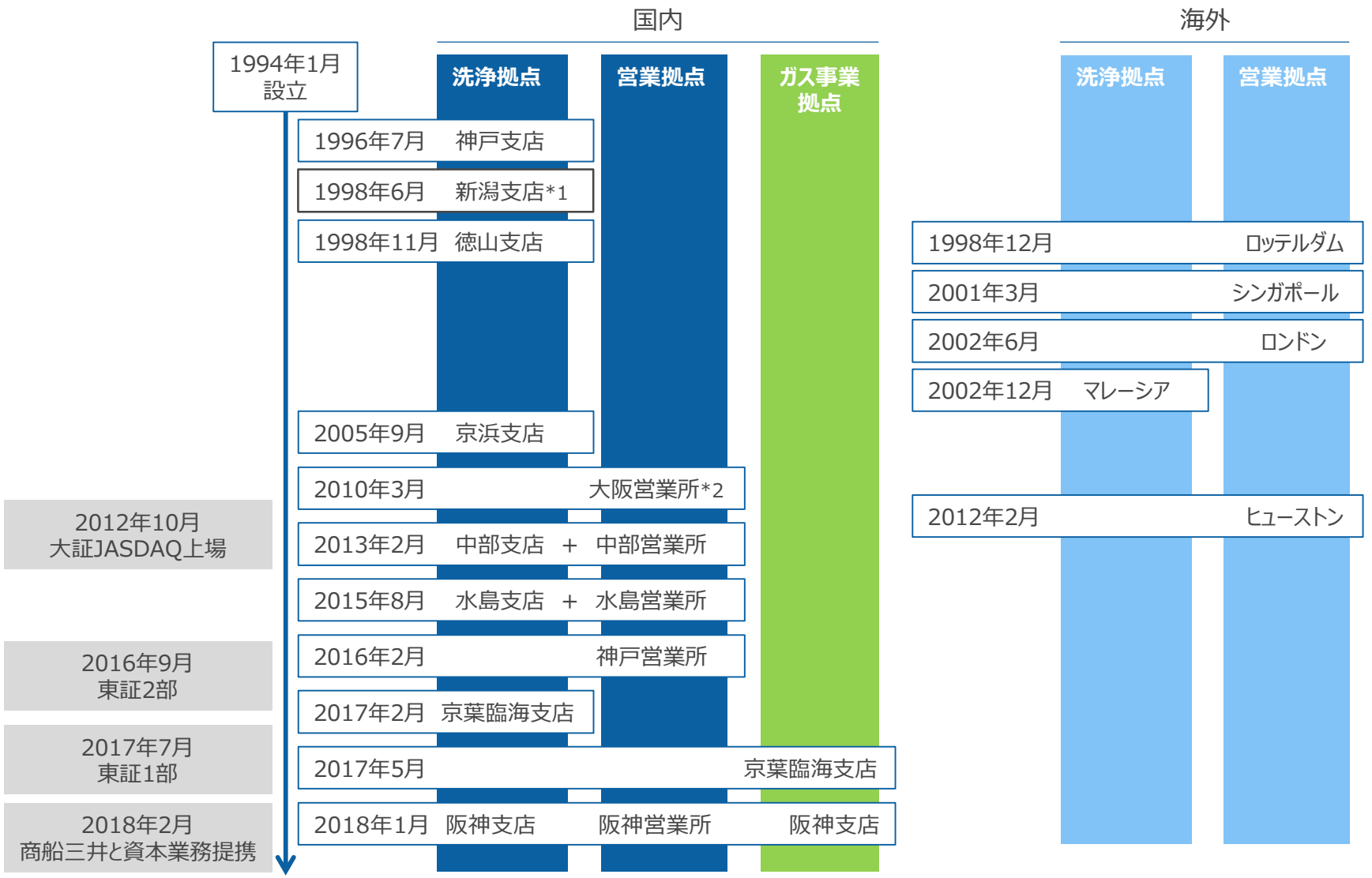
注）*BOD（Biochemical Oxygen Demand）：水の汚染を表す指標の一つで、好気性微生物が一定時間中に水中の有機物（汚物）を酸化・分解する際に消費する溶存酸素の量をppm で示す。測定した排水のppm値が低いほど浄化されている。

**COD（Chemical Oxygen Demand）：水の汚染を表す指標の一つで、水中に有機物などの物質がどれくらい含まれるかを、被酸化性物質を酸化するために必要とする酸素の量に換算してppmで示す。測定した排水のppm値が低いほど浄化されている。

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

沿革



*1：現出張所、*2：神戸営業所に統合

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

会社概要

社名	日本コンセプト株式会社
設立	1994年1月6日
所在地	東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル8階
代表取締役社長	松元　孝義
資本金	11億34百万円（2019年12月末時点）
上場市場	東京証券取引所市場第一部
単元株式数	100（株）
決算期	12月
子会社	6社
従業員数	198名（連結：2019年12月末時点）



© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

見通しに関する注意事項

**当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、
将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません**

環境、つなぐ未来。

NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

<お問い合わせ先>
広報部　IR担当
03-3507-8812
inquiry@n-concept.co.jp

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.